

市展

生活にアートを！

第42回鈴鹿市美術展作品募集

応募締切は10月22日(木)

昭和43年(1968年)に第1回が開催されて以来今年で42回目を迎える「市展」
鈴鹿市民の創作活動の発表の場として42年間一度も途切れることなく今日に至りました。
これも皆様のクリエイティブな情熱があつてのこと
だから今年も開催します。
生活にアートを！鈴鹿市美術展

◆募集部門及び作品規定

- ・自作の未発表の作品に限ります
- ・出品点数は、一部門一人1点とします。(複数の部門に1点ずつ出品することができます。)
- ・どの部門に出品するかは、出品者の意向を尊重します。
- ・部門ごとの規定は次のとおりです。

部 門	規 定	
日本画	10号以上 60号以内で額縁付 (ただし、60号は縦描きのみ)	アクリル付額縁は不可
洋 画	20号以上 80号以内で額縁付	ポスター等はパネル張り 水彩画、版画はアクリル付の額縁も可
彫 刻	手動可能なもので 縦・横とも2m以内、高さ2.5m以内	著しく破損しやすい作品は不可
美術工芸	・立 体 50cm 四方立方以内(1辺1m以内) ・壁面型 F50号以内で額縁付	アクリル付額縁は可 著しく破損しやすい作品は不可
写 真	黑白またはカラー 半切以上全紙まで ・パネルの規格 木製73cm×53cm以内 ・組写真 パネルの規格と同じ	額縁は不可 パネルに「つり金具」を一切つけないこと
書 道	・額装または枠張り 仕上がり寸法は半切以上12平方尺以内 縦210cm(7尺)・横182cm(6尺)以内 ・折帳、卷子 縦45cm以内×横180cm以内	作品は全て表装 楷書以外は所定の様式(ハガキ大)の釈文を添付 アクリル付額縁は不可。ただし篆刻は可 (会員はアクリル付額縁可) 軸装の出品は不可

日本画・洋画・美術工芸の額装作品は必要最低限のつり金具だけをつけてください。

すべての作品においてガラス付き額縁は出品できません。

◆出品できる方

鈴鹿市内に在住、在勤、在学の方で高校生以上の年齢のかた

注

◆出品料

作品の一つにつき 1,000円 (今回から必要となりました。お忘れのないようお願いします。)

◆出品の手続き

注

①出品申込書を事前に提出します。(この手続きがしてないと、出品できません)

必要事項を記入した出品申込書を鈴鹿市文化振興事業団までご提出ください。(郵送もできます。) 申込書は切り離さずに提出してください。

提出期間 10月13日(火)～10月22日(木) 必着(※受付時間 午前9時～午後5時)

提出先 鈴鹿市文化振興事業団事務所(鈴鹿市文化会館内)

注

②出品料を添えて作品の搬入をします。(今年から出品料が必要です。搬入会場が2ヶ所に分かれています。)

出品料(1作品につき1000円)を添えて作品を下記までお持ちください。

- ・日本画, 洋画, 美術工芸, 書道・・・鈴鹿市文化会館
- ・彫刻, 写真・・・鈴鹿市役所 12階

搬入日 10月24日(土) 午前9時～午後4時

10月25日(日) 午前9時～午後4時

◆公開審査

10月27日(火) 午前10時30分開始

審査会場及び審査員

部門	審査会場	審査員(敬称略・順不同)		
日本画	文化会館研修室	小林博次	天野澄子	成瀬今日子(市外審査員)
洋画	文化会館さつきプラザ	宮崎 淳	野田真章	伊藤龍彦(市外審査員)
彫刻	市役所12階 1205会議室	斎藤隆雄	長谷川八兄	恵村正大(市外審査員)
美術工芸	文化会館研修室	浜野勇夫	川北辰郎	古田好孝(市外審査員)
写真	市役所12階 1204会議室	戸田英義	沼田昭弘	織戸千尋(市外審査員)
書道	文化会館研修室	樋口鈴峯	杉本由美子	小川匪石(市外審査員)

◆賞と審査結果発表

・審査結果は、出品者全員に郵送するほか、鈴鹿市ホームページ等に掲載します。

- 各部門共通の賞…市長賞 (賞状と賞金5万円) 各部門1名
- 議長賞 (賞状と賞金3万円) 各部門1名
- 教育長賞 (賞状と賞金2万円) 各部門1名
- 鈴鹿商工会議所会頭賞 (賞状と賞金2万円) 各部門1名
- 岡田文化財団賞 (賞状と賞金5万円) 各部門1名
- 鈴鹿市芸術文化協会賞 (賞状と賞金1万円) 各部門1名
- 鈴鹿市文化振興財団理事長賞 (賞状と賞金2万円) 各部門1名
- 努力賞 (賞状) 各部門若干名

○美術工芸部門(伊勢型紙の部)の賞 鈴鹿商工会議所伝統工芸賞(賞状と賞金2万円) 1名

○写真部門の賞 株式会社ケーブルネット鈴鹿賞(賞状と賞金2万円) 1名

その他各部門から入選作品(賞状)を決定します。

※各賞とも「該当なし」の場合があること、ご了承ください。

◆展覧会

- ・日 時 平成21年11月4日（水）～8日（日）午前9時～午後5時（最終日は午後4時まで）
- ・会 場 鈴鹿市文化会館（日本画・洋画・美術工芸・書道）
鈴鹿市役所市民ギャラリー（彫刻・写真）
- ・展 示 入賞、入選作品及び会員、審査員から出品された作品を展示します。

◆表彰式

- ・日 時 平成21年11月8日（日）午後1時～午後1時40分
- ・会 場 鈴鹿市文化会館

◆作品の返却

- 入賞・入選作品 平成21年11月8日（日）午後4時～午後6時
平成21年11月9日（月）午前9時～午後5時
- 選外作品 平成21年10月30日（金）午前9時～午後5時
平成21年10月31日（土）午前9時～午後5時

※日本画・洋画・美術工芸・書道は文化会館，彫刻・写真は鈴鹿市役所で返却します。
作品搬入時にお渡しした「作品預り票」を忘れずにお持ちください。

◆その他注意事項

- ①作品募集、審査、美術展の開催に関する事項は、鈴鹿市美術展運営審議会が定めます。
- ②出品者は、作品の審査、展示について異議を申し立てることはできません。
- ③次の状況下における出品作品の保管ならびに展示にかかる汚損、破損、紛失については、主催者は一切の責めを負わないものとします。（高額な作品については、各自で保険加入をお願いします。）
 - (1) 不慮の災害、事故による場合
 - (2) 主催者の過失以外による場合
 - (3) 搬出期限が過ぎても引き取りのない場合（搬出期限経過後の作品は、出品者負担で返送いたします。）
- ④ご応募により下記4点に同意したとみなしますのでご了承ください。
 - (1) 受賞作品の著作権・著作権は主催者に帰属します。
 - (2) 受賞作品の画像を鈴鹿市及び鈴鹿市文化振興事業団が作成、発行する印刷物等や管理するホームページで使用することがあります。
 - (3) 受賞された場合、作品名、作者名（雅号がある場合は雅号）、作者の住所（市町名のみ）を報道機関等に公開します。
 - (4) 文化情報等を本人あてに郵送することがあります。

鈴鹿市美術展運営審議会委員（順不同・敬称略）

委員長 副委員長
福島礼子 衣斐弘行 太田孝美 加治美英子 若林清子 三村 力 六谷春樹 樋口幸雄 小原恵風

主 催：鈴鹿市

協 賛：（財）岡田文化財団，鈴鹿商工会議所，鈴鹿市芸術文化協会，（株）ケーブルネット鈴鹿

事 務 局：鈴鹿市文化振興事業団

〒513-0802 鈴鹿市飯野寺家町810 鈴鹿市文化会館内

電話 059-384-7000 FAX059-384-7755 Eメール since-97@s-bunka.net